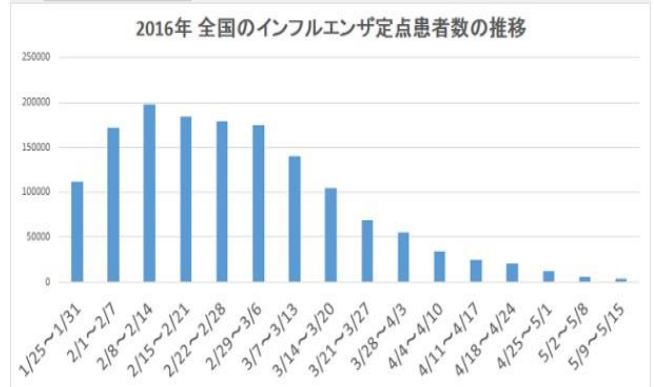


インフルエンザの予防接種を受けましょう！

インフルエンザとは

- ・インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。
- ・38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。
- ・お子様ではまれに急性脳症を、高齢者の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。
- ・インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。日本では、例年12月～3月頃に流行します。



上記のグラフのように、2月に流行のピークを迎えましたが、春になって暖かくなるとともに大きく減少しているのがわかります。

インフルエンザを予防するには

- ・流行前にワクチンを接種しましょう
- ・インフルエンザは毎年変化しています
- ・そのため毎年流行に合わせたワクチンを接種する必要があります。

インフルエンザワクチンの有効性（国内）厚生労働省 HP より引用

対象	結果指標	有効率(%)
健常者(65歳未満)	発病	70~90
一般高齢者(65歳以上)	肺炎・インフルエンザによる入院	30~70
老人施設入所者 (65歳以上)	発病	30~40
	肺炎・インフルエンザによる入院	50~60
	死亡	80
小児(1歳~6歳)	発病	20~30



- ・予防接種によって抗体が出来始めるのは、**注射をして2週間ぐらいから**。
 - ・効果は4~5ヶ月
 - ・なるべく早め（**11~12月まで**）に予防接種を受けておき、流行に備えましょう
- ・咳やくしゃみが出る時はマスクをすること・外出後の手洗い励行・適度な湿度の保持と十分な休養とバランスのとれた栄養摂取・人混みへの外出を控える

当クリニックでは

- ・11月から接種可能。13歳から対象。予約不要。
- ・高齢者には高松市より助成があり1400円で受けることができます。
(高松市以外では三木町・さぬき市・東かがわ市・坂出市・丸亀市・三豊市・小豆島・直島などが助成対象です。他の地域の方もお問い合わせ下さい。)